

参考文献

(以下のすべての本は、(財)福島県国際交流協会にあります。貸し出し可能ですので、御覧になりたい方は、当協会までお問い合わせください。なお、参考文献の中から、この冊子作成の過程で特に役立った『お薦め図書ベスト10』を選びました。)



お薦め図書ベスト10

(順不同、価格は税込み)

ワールド・スタディーズ 学びかた・教えかたハンドブック

サイモン・フィッシャー、ディビット・ヒックス著

国際理解教育センター発行(1991年) 2,625円

国際理解教育のバイブル的な本である。国際理解教育を実施する上での考え方や、ねらい、目標に加え、たくさんの具体的な授業案が書かれている。国際理解教育にとどまらず、普通の授業を見直すきっかけや進め方のヒントとなりうる必読の教育書である。

地球市民を育む学習

グラハム・パイク、ディビット・セルビー共著 中川喜代子監修 阿久澤麻理子訳

明石書店(1997年) 3,465円

「グローバル学習の理論」と「グローバル学習のためのアクティビティ」の2部構成になった教師用指導書。授業の導入時に使えるものから時間をかけて取り組むものまでたくさんの活動が紹介されており、しかも対象に合わせてそれらの活動を応用・発展させる方法も掲載している。

テーマワーク グローバルな視野を活動の中で育てる

開発教育センター著 国際理解教育センター編訳

国際理解教育センター発行(1994年) 2,625円

イギリスではテーマ学習(日本での『総合的な学習』と同様の内容)が30年以上前から行われている。本書はテーマ学習を進める際のポイント(テーマの設定の仕方、効果的なグループ活動の進め方、評価の仕方、様々な生徒主体の学習方法のていねいな紹介など)がわかりやすく提示されている。「イメージ」「変化」「国ってなあに?」「人と物が移動するとは?」をテーマに設定した学習の流れも詳細に紹介されているので参考になる。

いっしょに学ぼう

スーザン・ファウンテン著 国際理解教育センター編訳

国際理解教育センター発行(1994年) 2,100円

「セルフ・エスティーム(自己尊重とも訳されている)」、「コミュニケーション能力」、「協力できる力」の3つの能力を国際理解教育の基礎と考え、それらの能力を伸ばすための活動事例を豊富に紹介している。特別な準備物がなくてもできる活動が多いのがうれしい。

いっしょにできるよ 穏やかにめごとを解決するための学び方・教え方ハンドブック

ミルドレッド・マシュダ 著 国際理解教育センター編訳

国際理解教育センター発行（1994年）1,890円

勝つことに目が向けられがちな現代の競争社会の中で、『・・・勝っても負けてもどうってことないもの。勝とうなんて思わなくてもみんなが認めて応援してくれるよ』という言葉から始まる本書は、よりよい人間関係とは何かについて改めて考えさせてくれる。

お互いが認め合い、よい関係を作り上げる雰囲気づくりのためのたくさんのアイデアは、ゲーム的要素があり、家庭や学校で簡単に楽しく実践できる。

国際理解教育 地球市民を育てる授業と構想

大津和子著

国土社発行（1992年）2,242円

前半は、著者自身が高校の授業の中で取り組んできた実践集であり、「世界の家族」「地球環境は今」「世界の貿易」「マイノリティ」「死刑制度は是非か」「豊かさとは何か」の6つの単元を報告している。後半では、「国際理解教育」「開発教育」「ワールド・スタディーズ」の歴史や概要をわかりやすく説明している。

省資源・省エネルギー活動ガイドブック ステップ1・2・3（'94、'95）

国際理解教育センター編集

経済企画庁省国民生活局国民生活政策課資源・省エネルギー生活推進室発行（1994年、1995年）

環境学習や活動を学校や地域ですすめるための手引書。楽しみながら「気づき」、その気づきを何らかの活動として「動き」、さらにはその活動の輪に広がりを持たせるために「つなぐ」ところまで様々な活動を提示している。95年版は、94年版をリーダー研修会等で使ったの反省を踏まえ、より使いやすく実践的な事例を掲載している。

いきいき開発教育 ～総合学習に向けたカリキュラムと教材～

開発教育協議会編集・発行（2000年）

つながれ開発教育 ～学校と地域のパートナーシップ事例集～

開発教育協議会編集・発行（2001年）1,000円

「いきいき」は、総合的な学習の時間に対応したカリキュラム手引書。子供・文化・食・環境・貿易・貧困・識字・難民・国際協力・ジェンダー・在住外国人・まちづくりのそれぞれのテーマで12のカリキュラムを紹介している。

「つながれ」は、学校と地域の連携についての解説と全国の実践事例集。学校の活動を地域の活動へと広がり発展させた14の事例には勇気づけられる。

ユニセフの開発のための教育 地球市民を育てるための実践ガイドブック

財団法人日本ユニセフ協会（ユニセフ日本委員会）発行（1998年）100円

「相互依存」「イメージと認識」「社会正義」「対立とその解決」「変革と未来」の5つのテーマ毎に計29の活動を紹介している。どの活動も1～2時間分の内容であり、小学校低学年から高校生以上までのどのレベルで使えるかが表示されている。ワークシートがそのままコピーして使えるのがうれしい。

NIEガイドブック 総合的な学習編

日本新聞教育文化財団 NIE委員会編集

財団法人日本新聞教育文化財団発行（1999年）1,000円

総合的な学習の時間の4つの領域「国際理解」「健康・福祉」「環境」「情報」の各テーマにおいて、新聞を教材として取り扱った中学・高校での授業の実践事例集。「指導のポイント」や「発展・応用例」、「参考資料」が載っているので応用が効く。また、巻末の「情報活用教育への道しるべ」や「新聞の特長」は、初心者にとってはうれしい情報である。

そ の 他

1. 人間関係を豊かにする授業実践プラン50 (小学館)
2. みんなとの人間関係を豊かにする教材55 (小学館)
3. 多様性トレーニング (解放出版社)
4. 生涯学習支援のための参加型学習のすすめ方 (ぎょうせい)
5. 会議の技法 (中公新書)
6. 地域の国際化 (日本評論社)
7. メディア・リテラシー (リベルタ出版)
8. 開発教育ってなあに～開発教育Q & A集～ (開発教育協議会)
9. わくわく開発教育～参加型学習のヒント～ (開発教育協議会)
10. 新しい開発教育のすすめ方 (開発教育推進セミナー)
11. 新しい開発教育の進め方Ⅱ 難民 (開発教育研究会)
12. 地域と結ぶ国際理解 (アドバンテージサーバー)
13. “女らしい”ってなあに? “男らしい”ってなあに? (青年海外協力協会)
14. 人権教育ファシリテーターハンドブック (国際理解教育センター)
15. 木と学ぼう (国際理解教育センター)
16. 対立から学ぼう (国際理解教育センター)
17. 地球のみかた (国際理解教育センター)
18. わたし、あなた、そしてみんな (国際理解教育センター)
19. フード・ファースト・カリキュラム (国際理解教育センター)
20. 未来を学ぼう (国際理解教育センター)
21. 川に学ぼう (国際理解教育センター)
22. 参加型で考える12のものの見方 (国際理解教育センター)
23. 気づきから行動へ 環境教育活動事例集 (国際理解教育センター)
24. 開発教育・国際理解教育ハンドブック (財団法人国際協力推進協会)
25. 開発教育のすすめ (かもがわ出版)
26. 国際理解教育 多文化共生社会の学校づくり (明石書店)
27. 幼児のための多文化理解教育 (明石書店)
28. 地球市民教育のすすめかた (明石書店)
29. テキスト国際理解 (国土社)
30. 開発のための教育 パイロットバージョン (ユニセフ)
31. 楽しい英語活動と国際交流活動 (啓林館)
32. 先生が見てきた国際協力の舞台 平成12年度中学校教師海外研修に参加して (国際協力事業団)
33. 地球を枕に夢をみよう! 平成12年度高校教師海外研修に参加して (国際協力事業団)
34. たずねてみよう! カレーの世界 (開発教育協議会)
35. 一杯のコーヒーから考える世界の貿易 (開発教育協議会)
36. マジカル・バナナ (グローバル市民基金「地球の木」)
37. 黒マグロの悲劇 (国際理解教育センター)
38. 貿易ゲーム (国際理解教育センター)
39. ペドロの開発 (国際理解教育センター)
40. 地球家族・フォトランゲージ版 (国際理解教育センター)
41. 地球家族～世界30カ国のふつうの暮らし～ (TOTO出版)
42. 続地球家族～世界20カ国の女性の暮らし～ (TOTO出版)
43. 地球の仲間まちフォトランゲージ20セット (開発教育を考える会)
44. アリンゴと日本のママ (財団法人国際協力推進協会)
45. アジアの子ども (明石書店)
46. 人権の絵本① じぶんを大切に (大月書店)
47. 人権の絵本② ちがいを豊かに (大月書店)
48. 人権の絵本③ それって人権? (大月書店)
49. 人権の絵本④ わたしたちの人権宣言 (大月書店)
50. 人権の絵本⑤ タイムトラベル人権号 (大月書店)
51. 人権の絵本⑥ 学びの手引き (大月書店)
52. 世界がもし100人の村だったら (マガジンハウス)
53. JICAフォトランゲージセット (国際協力事業団)
54. 韓国・朝鮮と出会おう (国土社)
55. 中国と出会おう (国土社)
56. ブラジルと出会おう (国土社)
57. ビデオ教材 世界みんなの笑顔のために (外務省)
58. ビデオ教材 アジアのうねり (財団法人国際協力推進協会)
59. ビデオ教材 アフリカ大好き (財団法人国際協力推進協会)
60. ビデオ教材 貧困層をぬけろ (財団法人国際協力推進協会)